

せざるは無しと現に予と相前後して、獨逸の伯爵某の來るに際し、露國總領事は直に該館の貸與を申込めり。然るに主人は、既に日本武官の前約ある爲めを以て斷然之を拒絶し予に對して非常なる厚遇と親切とを與へたるは忘れんと欲して忘るゝ能はざる所なり。

二、瑪哈吐に哈薩克の歡迎を受く

護衛の士
卒

三十日午前六時出發、數多の文武官の見送を受け、予は伊犁副都統より贈られたる駿馬に跨り、守備(我中尉)馬高陞及馬兵二、哈薩克聽差(稱す、傳令の意と)二、且つ蒙古人六名(吐爾扈特汗王の年來受領の爲)に護衛せられ、外に通譯一名を伴ひ同行す(以上は皆惠遠城より同行)。

阿由圩子(アユカンズ)を経て第四巴音托海(パイントハイ)に晝食、其れより第二巴音托海(クシラタム)を過ぎ、雅瑪吐に到る行程約十七里。雅瑪吐は伊犁土着民部落の最東端にして、此より以東を哈薩克の游牧地とし、此處には數十名の哈薩克先着し在りて、予が一行を歡迎し、哈什河(ハシ)の伊犁河に合流する點の西方數町の處に、兼て設備せる氈幕内に導き、茶菓を供し牛乳、羊肉を侑む。作法容儀稍々奇なるも、丁寧懇切の情、自ら進退の間